

各位

会社名 株式会社ゴトー
 代表者名 代表取締役社長 後藤行宏
 (JASDAQ・コード9817)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役管理本部長 土橋文彦
 電話 055-923-5100

特別損益の発生及び平成23年2月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年2月期決算において特別利益及び特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。また、平成23年1月7日付け「平成23年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損益の計上について

平成23年2月期の特別損益につきましては、平成23年1月7日付け「平成23年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表している特別利益37百万円、特別損失60百万円に加え、特別利益として店舗の営業譲渡による事業譲渡益18百万円、投資有価証券売却益15百万円、貸倒引当金戻入額15百万円を新たに計上し、また特別損失として貸店舗3店にかかわる賃貸料収入低下による減損損失46百万円、投資有価証券売却損8百万円を新たに計上することとなりました。

この結果、特別利益は87百万円、特別損失は115百万円となり、平成23年2月期の特別損益の額は28百万円の損失となりました。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成23年2月期通期業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	10,669	△14	198	15	円 銭 1.63
今回修正(B)	10,539	0	259	129	14.09
増減額(B-A)	△130	14	61	114	—
増減率	△1.2%	—	30.8%	760.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	12,401	2	230	△264	△28.68

(2) 修正の理由

平成23年2月期の業績に関しましては、平成23年1月7日付け「平成23年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしましたが、販売単価の下落及び客数の減少に伴い、売上高は前回予想額より130百万円少ない10,539百万円を見込んでおります。

営業利益につきましては、売上高の減少に伴い、売上総利益額を減少(70百万円)させてしまいましたが、販売費及び一般管理費の削減(85百万円)に積極的に取り組んだことにより、前回予想額より14百万円多い0百万円を見込んでおります。

また、経常利益につきましては、営業外収益のうち、貸店舗の受取賃貸料が見込みほど下落しなかった(20百万円)こと、及び営業外費用のうち、不動産賃貸費用の支出を抑えられた(21百万円)ことを主因に、前回予想額より61百万円多い259百万円を見込んでおります。

なお、前述の「1. 特別損益の計上について」に記載しましたとおり、平成23年2月期における特別損益は28百万円の損失となりますが、経常利益段階での利益増加を主因に、当期純利益は前回予想額を114百万円上回る129百万円を見込んでおります。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の実績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上